

# かけはし

岩国市立錦中学校だより 第17号

令和2年(2020年) 12月9日(水)

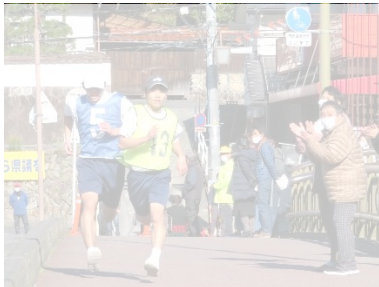
<https://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/nishiki-j/>

## 『錦中学校区の小中一貫教育の実現に向けて』

校長 秋本 泰宏

本年度から岩国市では小中一貫教育が始まりました。錦中学校区でも、小中一貫教育の実現に向けて、小中学校が連携し、できることから生徒・保護者・地域の方に見える形で実現していきたいと考えています。

### (1) 錦町小中合同持久走大会



熾烈なトップ争い



地域の方に応援していただく



地域の方に伴走していただく

小春日和の暖かな1日となった12月5日(土)に、錦町小中合同持久走大会を行いました。この大会は、錦清流小学校が教職員・保護者・地域の方と協力して行われてきたものに、中学校が参加させていただき形で実現しました。

大会前の12月1日(火)の月頭集会で、生徒に3点お願いしました。

- ① 苦しいことを頑張ることは、自分自身の身体的・精神的な成長に大いに役立つ。苦しいけれども、全力で取り組んで欲しい。
- ② 速いことはもちろん素晴らしいが、一生懸命取り組む姿は、周囲の感動や共感を生む。自分たちの成長を日頃から気にかけていただいている地域の方に頑張る姿を見せて、地域の方を元気づけるような走りを見せて欲しい。
- ③ レースに全力で取り組むだけでなく、集合・解散の素早さ、アップやダウンに黙々と取り組む姿、整理整頓された荷物の置き方などすべてが小学生の手本になる、あこがれの中学生になって欲しい。

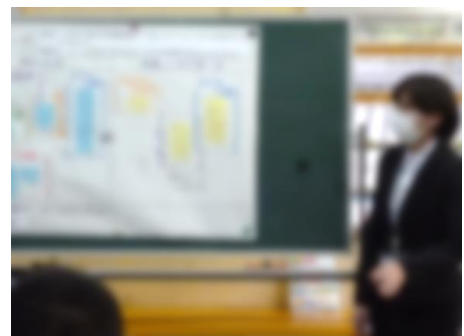
天候にも恵まれ、生徒は大変よく頑張りました。男子の最後の選手がゴールしたとき、思わず涙がこぼれてしまいました。この持久走大会実現に向けてご理解・ご協力、そしてご支援をいただいたすべての方にお礼を申し上げます。ありがとうございました。

### (2) 小中合同研修会

11月25日(水)に、宇佐川小学校において錦中学校区小中合同研修会を行いました。

この研修では、WEB会議システムを活用した宇佐川小児童と錦清流小児童の交流授業を参観し、グループで各自の気づきを発表し合い、良い点と課題について共通理解を図りました。

このような研修を重ね、小中のより円滑なつながりのある授業づくりをめざしています。



小中合同研修会の様子

## 錦中版 SDGs（持続可能な開発目標）に向けて



環境美化活動の様子

11月11日（水）全校生徒による環境美化活動において、来年の春に向けてキンセンカやパンジーなどの花の苗を花壇に植えました。

この花壇には、事前に昨年度教育委員会錦支所の全面的な支援により錦町にある落葉樹の葉と美川町の方に提供していただいた牛フンによって作った腐葉土をすき込んでいました。さらに、昨年度植えたノースポールの落ち種子から発芽したものを約250ポットの苗に育てて植えました。

SDGs というと、とかくクリーンエネルギーがクローズアップされますが、再生可能な植物を大切に、陸の豊かさを守っていくこともSDGsの大切な目標のひとつです。3年生の卒業式をきれいな花が咲く花壇で見送ることができるよう大切に育てていきたいと思っています。学校へおいでいただいたときには、ぜひ花壇もご覧ください。

### 『みんなが違うからこそ素晴らしい』

11月14日（土）本校体育館において、人権教育講演会を開催いたしました。

本年度は、2012年に開かれたロンドン・パラリンピック 日本代表ガイドランナー 北村 拓也さんに、『みんなが違うからこそ素晴らしい』あなたもなれるよ！伴走者』という演題で講演をしていただきました。



人権教育講演会の様子

当日は生徒・保護者だけでなく地域の方も聴きにきていただき、盛況となりました。ありがとうございました。講演は、北村さんがガイドランナーを通して、感じられたことや考えられたことがいっぱい詰まっていました。

#### ＜講演会の感想＞

- 障がいの有無にかかわらず、人それぞれの思いがあるので、相手のことを考えて行動したり話したりして、みんなが笑顔になれるようにしたい。（1年生）
- 人にはそれぞれ得手・不得手があり、それは恥ずかしいことではないし、やり方やがんばり方もひとつだけでなく、いくつもあるのだと分かった。（2年生）
- 「心の支え」という言葉を聞いて、私はいつも多くの人達に支えられているので、誰かの心の支えになれるよう頑張りたい。（3年生）
- 「自分として生きることが、みんなの力になる」という言葉が、「力」になりました。（保護者・地域の方）

### 『身も心も清く』

秋が深まってくると、錦中正門へ続く坂道は、落ち葉でいっぱいになります。

自分たちの通学路を自分たちの手できれいにしたいという生徒会執行部の発案で、自主的に朝早く登校し、正門へ続く坂道の清掃を行いました。

本年度の生徒会スローガン『身も心も清く』を具現化した生徒の着眼点のすばらしさと行動力に感動した朝の光景でした。生徒の自主的な活動が広がっていくことを期待しています。



坂道の清掃の様子